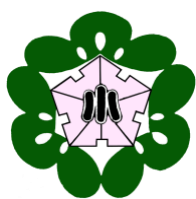


教育目標：よく考え 進んで学ぶ子 自分も友だちも大切に
正しく判断し 行動できる子 体を鍛え 最後までやりぬく子



学校だより

高松

令和6年4月8日 発行

立川市立第五小学校

校長 関口 保司

〒190-0011

立川市高松町1丁目1番25号

TEL 042-523-5238~9

042-523-5230 (こだま学級)

FAX 042-529-0854

HP <http://www.tachikawa.ed.jp/es05/>

入学・進級 おめでとうございます

校長 関口 保司

春、4月。令和6年度がスタートしました。入学・進級おめでとうございます。本校の令和6年度は、新入生を迎え、全校児童671名でのスタートとなりました。昨年度末よりも、児童数は21名増となります。

本校の教育目標は、「よく考え進んで学ぶ子 自分も友だちも大切に
正しく判断し 行動できる子 体を鍛え最後までやりぬく子」です。この教育目標の実現を目指して取り組んでまいります。

昨年度、新しい西校舎が完成しました。コロナも5類に移行し、教育活動の制限も大きく変更されました。今年度はこれからの第五小学校の方向性をつくる年だと考えています。文化的行事は「音楽会」を実施します。コロナの時代、体育科と同様に、音楽科は最も影響を受けた教科の一つでした。歌唱やリコーダーの演奏も大変苦勞して取り組んできました。本校は1年生から6年生まで、こだま学級もふくめて、音楽を専門としている教員が指導している学校です。また図工の発表の場である展覧会や、体育の運動会、国語・社会・立川市民科などの学習発表会と同様に、音楽の授業の発表の場として音楽会を実施し、子どもたちが互いに学び合えるようにしたいと考えました。

そして本校が平成30年度から取り組んでいる高学年の教科担任制も、今年度から改めて東京都教育委員会の研究推進校として取り組んでまいります。今年度は、都のガイドラインに従い、学級担任は国語・社会・理科を受け持ち、専科教員が図工・音楽・体育・家庭科・外国語を担当することになりました。中学年や低学年でも交換授業を実施し、教科担任制の趣旨を研究していく予定です。

また昨年度は若手教員(3年目までの教員 昨年度7名・今年度5名)の育成については、成果もありましたが、ご心配やご迷惑もおかけしました。そこで今年度は個別に育成担当を決めるとともに、年度当初から定期的に研修会を実施しています。

今年度新たな気持ちで、第五小学校の全教職員が一丸となって、様々な工夫を重ねながら、子どもたちの教育に取り組んでまいります。本校の教育活動へのご理解・ご協力をよろしく願います。